

m (^ ^ :) m 次年度は今回の反省を生かして大会を運営しましょう。

★2016年地区大会の反省会

◎舞芸

- ・委員や係の生徒は出入り口を塞がない。
- ・地下のソファに荷物を置いてよい。
- ・会場注意点アナウンスこまめに
- ・感想用紙を書くためのペンを用意し、来場者に配布。
- ・大道具をリハの時に持ってきて置きっぱなしで良いか。どのくらいの大きさのものなら置けるか、舞芸の方に伺っておく。
- ・暁星のとき観客がいっぱい来た
→道に並ばせるなど委員が誘導
- ・昼食、飲食場所のアナウンスはわかりやすく。

◎向丘

- ・観客が荷物を置いて場所とりをしていた。長時間その場所を開けるなら荷物を片付けておく。
- ・受付の人が話し込んでいた。
- ・地区委員の荷物はお客様の邪魔にならないところに置く。場所はリハーサルの日に決めるなどして委員で共有。
- ・視聴覚室までの案内。壁に矢印を貼る。

◎晴海

- ・会場校の負担大きい。地区委員が能動的に動く
- ・ブルーシートを忘れないようにする

◎駒込

- ・靴を履き替えるため入り口に人が溜まっていた。
→土足エリア上履きエリアの定義をはっきりさせる。
- ・緑のシートを敷く必要なし。土足で上がってしまう。
- ・土足がどこまでよいのか張り紙。
- ・自販機、ゴミ箱など学校の施設使用が曖昧。
- ・会場の外は静かに。張り紙と呼びかけ(椅子を引く音、話し声が思っている以上に会場内に聞こえている)
- ・冷暖房の調整が難しい。観客に聞く、温度調節しやすい服装で来るよう声掛け。

◎全体

提出期限を守れ！時間通りに来い！！来てね！！

- ・ チラシの枚数。300枚。リハまでに持ってくる。
- ・ 大道具の搬出は各自練習してくる。
- ・ 感想用紙は書きましょう。
- ・ バミテの色はみんな守る。リハ終わりに委員が確認。バミが剥がれやすいなら保護シート。

- ・ 講評のとき、生徒の受け答えは礼儀正しく。×お疲れさまはタメ口
- ・ 審査員に手元明かりがあるか確認。
- ・ 注意事項の連絡はこまめに(メールで送る)
→各校も一回送られたメールは忘れない

- ・ 委員は会場の地図を把握しておく。
- ・ 審査員台本を誰が管理するのか、誰が持っていくのか。
- ・ バミは補強
- ・ 地区委員は仕事を把握しておく。
- ・ 上演中受付開けない。一人は残しておこう。
- ・ 誰が委員なのかわかりやすくする。目印を身につける
- ・ 作品のタイトル、作者のアナウンスは練習してくる
- ・ 途中入退場は無し。(保護者はいいいのか?)
※今回は、舞台上で大きな音で音楽等に紛れて入っていただいたことは何度かありましたね。

- ・ 結果発表には来ましょう。
- ・ 大事な書類の締め切りは守る。
- ・ 搬入搬出が大変なら委員に連絡して手伝ってもらおう。
- ・ 蓄光は自分の公演が終わったら剥がそう。